

昨日、5月5日は、

たんご せっく

端午の節句（こどもの日）でした。

今日は、「五節句」と端午の節句について
紹介します。



せっく 「節句」とは？

季節の変わり目（節目）であり、
年中行事が行われる日。
もともとは奈良時代に中国から伝わった文化
です。
現在でも5つの節句（五節句）が残って
います。

「五節句」 すべて分かいますか？

1月7日 人日の節句

じんじつ

(七草がゆ)



3月3日 上巳の節句

じょうし

(ひなまつり)



5月5日 端午の節句

たんご

(子どもの日)



7月7日 七夕の節句

しちせき

(七夕)



9月9日 重陽の節句

ちょうよう



たんご

5月5日 端午の節句



はなしょうぶ

↑ 花菖蒲

しょうぶ

菖蒲→



しょうぶ

「菖蒲の節句」とも呼ばれ、
菖蒲の強い香りが悪い気をはらうとされています。

花菖蒲ではなく、
サトイモ科のこちらの
葉を使います。



しょうぶ しょうぶ
⑤
菖蒲＝「尚武（武を重んじること）」、「勝負」をかけて、男の子の誕生と成長を願う節句になったといわれています。



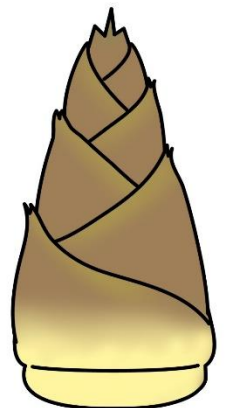
よろいかぶとや
こいのぼりをかざります。

「端午の節句」では何を食べる？

節句では、家族の健康や長寿、成長を願って、
旬の食材や節句ならではの行事食を食べます。

では、端午の節句ではなにを食べるか
知っていますか？

ヒント→



端午の節句にまつわる食べ物 を紹介します！

① 柏もち

あんこが入ったおもちを
大きな柏の葉でつつんで
います。

柏の葉は新しい芽がはえ
てくるまで落ちない。

→ 子孫繁栄を願う意味が
こめられています。



端午の節句にまつわる食べ物

② ちまき



笹の葉でもち米を包み、蒸したりゆでたりしたもの。

中国の災いをさける風習に由来して食べられるようになりました。

中国のちまきには、中華おこわがはいっています。

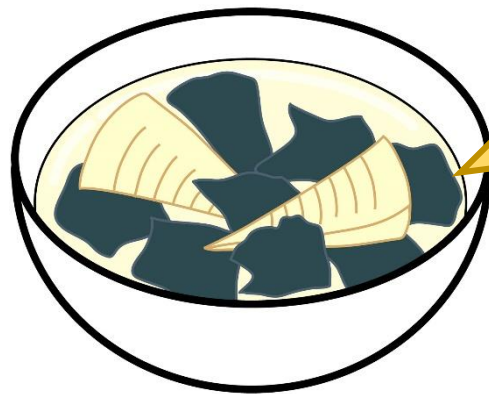


端午の節句にまつわる食べ物

③ たけのこ



たけのこのように、まっすぐにすくすく育ってほしいという願いが込められています。



すまし汁（若竹汁）には
いっています。

今後も、給食の時間に季節の節句について紹介する予定です。
給食やお家の食事で、
季節の食材や節句ならではの行事食を楽しんでくださいね。

参考：

- ・「～自然への感謝と祈りを込めて家族を結び、未来へとつなげる～和食」農林水産省
- ・「春夏秋冬を楽しむくらし歳時記」生活楽しみ隊編
成美堂出版